

2023年 プログラム近況報告書

ケニア キアムボゴコ地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



チャイルド・スポンサーの皆さま、キアムボゴコ地域の子どもたちへの温かいご支援をありがとうございます。皆さまのご支援により、この地域の子どもたちは力強く成長し、未来への希望を持っています。

ギブソン・キマニ
キアムボゴコ 地域開発プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

120

子どもの保護に関する提言・啓発活動を実施し、120人の地域住民が参加しました。子どもにとって地域をより安全にするための活動をしています。

4,617

新たに4,617人の地域住民の家にトイレが設置されました。子どもや家族が屋外で用を足すことがなくなり、病気の拡大防止にもつながっています。

ケニア : 日本 出典： 国連開発計画 (UNDP) 2020年、2022年

5歳未満児死亡率
(出生1,000人あたり)



41.1

2.5

1人当たりの国民総所得
(GNI)



\$4,474



\$42,274

中等教育を受けた女子



31.1%



95.9%



「ワールド・ビジョンの研修で、子どもの権利が侵害されていると思うことが起きた場合、どこに通報し相談したらよいかを学びました。今は、もし虐待などがあった場合は自分自身も友達も守ることができると思います」
ペリスちゃん 16歳（前列右から2番目の女の子）

大きな変化がもたらされています

2,414

地域の2,414世帯が衛生に関する研修を受けました。今では、家にせっけんを使える手洗い場ができ、子どもたちが病気から守られるようになりました。

100%

今では100%の学校に、清潔な水を供給する水源があります。多くの生徒や教師が、病気を引き起こすことのない安全な飲み水を得ています。

2007
開始

準備期

地域との関係構築やニーズ調査、計画策定をします

第1期

土台やしくみを作ります

第2期

知識・技術を身につける活動を行います

2023

第3期

評価・見直しをしつつ活動を進めます

支援卒業準備期

支援の終了を意識し、活動が持続できるよう整えていきます

2027
終了予定

支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「新しいトイレができて、 みんな喜んでいます」



「これまでは、トイレに行くのに教室からすごく離れた所まで歩いていました」。そう話すのは、7歳のジョンくん（右側の男の子）です。「列に並んで、自分の番がくるまで長いこと待たなければいけなかったので、幼稚園の小さい子たちは、我慢できないで服を汚してしまう子もいました」

こうした状況は、チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援によって改善されました。教室の近くにトイレを作ることができたのです。トイレに必要な穴の掘削は、子どもたちの保護者にも手伝ってもらい、地域ぐるみの取り組みとなりました。

「ぼくたちは、もう病気に感染することもなくなりましたし、トイレに行くために勉強の時間をつぶしてしまうこともなくなりました。みんな喜んでいます」とジョンくん。新しいトイレの設置後は、幼稚園へ入園する園児の数も増加しています。



QRコードから、「マイ ワールド・ビジョン」にご登録いただくと、チャイルドと支援地域の情報がご覧いただけます

パソコンからは、トップページの「支援者の皆さまへ」に進み、「アカウントの作成」ボタンからもお手続きいただけます

ご支援により、子どもたちを
取り巻く環境が改善されています

ケニア キアムボゴ地域開発プログラム（KEN-185647）

2022年度（2021年10月1日～2022年9月30日）

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	54,016,550
前期からの繰越額	1,750,432
プログラム支援額合計	55,766,982

プログラム支出額	
保健・水衛生プロジェクト	23,336,767
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	28,265,107
プログラム支出額合計	51,601,874
次期繰越額	4,165,108

活動内容



保健・水衛生プロジェクト

- ・ コミュニティや学校での給水システムの建設
- ・ 学校でのトイレ建設
- ・ 村落保健員によるリプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）に関する啓発活動



スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・ 研修・啓発を通じた子どもの保護に関する問題の報告体制強化



お問い合わせ

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL : 03-5334-5351



Eメール : dservice@worldvision.or.jp

ホームページ : www.worldvision.jp